

2022年6月8日(水) 第7限

## 1年キャリア教育特別講座 『キャリアデザインから進路を考える』

中京大学入試センター係長 田中真也氏

総合的な探求の時間を用いて、キャリア教育特別講座を実施しました。大学進学がそのまま「キャリア」として認められる時代は終わり、今後社会で求められる人材となるための「キャリア教育」の必要性が高まっています。生徒が自分のキャリアについて考え、そのために高校生の今、何をすべきかを考え、行動するきっかけとなるよい機会となりました。

- ①健康&ストレス耐性
- ②社会人としてのマナー
- ③一般常識・基礎学力
- ④語学
- ⑤社会人基礎力



田中先生より、就職活動に必要な力とは上記の5つであり、特に社会人として必要なチカラである『社会人基礎力』においては

- 失敗しても粘り強く取り組むチカラ(アクション)
- 問題意識をもち考え抜くチカラ(シンキング)
- 目標に向け他人と協力するチカラ(チームワーク)



ロジカルシンキング

が重要であるということを学びました。

「考える」と「悩む」は違う、ただ悩んで思考停止になるのではなく、今後自分が何をしたいのかを前向きに考えて決断することが大切」という貴重なアドバイスをいただきました。

### 講演後の生徒の感想

- ・「キャリアデザイン」という言葉を初めて聞きましたが、自分の将来へつながる重要なものだと知ることができました。私は将来就きたい仕事がありますが、職業の専門知識だけでなく、社会人としてのマナーや一般常識なども必要で、それを身に付けるには毎日の生活態度が大切だと分かりました。
- ・未来を明るくものにするためには「時間」と「自由」がある高校生のうちにしっかり考えておくべきだと思います。また、今の私は決定を他人に任せてしまいがちなので、将来のことなど自分にとって大切なことは責任をもって自分で決定できるようにしていきたいです。
- ・今の私に足りない能力は「アクション」だと思います。チャレンジしたいと思うことがあっても、失敗を恐れて行動できないことがあります。今後は、ポジティブに考えて行動するようにし、勉強やコミュニケーションなど今から自分ができることを頑張りたいです。

